

令和 年 月 日

提出先 駒ヶ根市長

住 所 駒ヶ根市

申請者 名 称 印

代表者名

申請担当者氏名：_____

担当者電話：_____

担当者メール：_____

助成事業認定申請書

(中小企業販路拡大支援事業)

駒ヶ根市中小企業振興条例（昭和58年条例第9号）による助成事業の認定を受けたいので、同条例施行規則（昭和58年規則第7号）第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

【関係書類】

- (1) 助成事業実施計画書
- (2) 事業収支予算書
- (3) 展示会の概要書(パンフレット等)
- (4) 法人にあっては登記簿謄本（登記事項証明書）及び定款の写し
- (5) 市税等完納証明書

助成事業実施計画書

1. 出展する展示会等の名称と主催機関

名 称

主催機関

2. 展示会出展の概要

展示会期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

開催場所

3. 出展の目的（新規顧客獲得、企業・商品紹介、マーケティング、既存顧客のとの関係強化等）および見込まれる事業効果と目標値等具体的に記載してください

助成事業収支予算書

収 入

(単位：円)

項 目	金 額	内 訳
自 己 資 金		
駒ヶ根市補助金		事業費の 2/3 以内(千円未満切捨) 上限 50 万
合 計		

支 出

(単位：円)

項 目	金 額	内 訳
出展小間料		
出展小間装飾経費		
出展物搬出入経費		
出展に係る光熱水費		
その他		
合 計		

(注) 事業終了後、補助対象経費の請求書及び領収書等、支払い額がわかる書類を提出します。

記入例

令和〇年〇月〇日

提出先 駒ヶ根市長

住所 駒ヶ根市赤須町20-1
申請者 名称 □□工業株式会社 
代表者名 代表取締役 駒ヶ根太郎

申請担当者氏名： 赤穂 次郎

担当者電話： 0265-83-2111

担当者メール： ●●●●@co.jp

助成事業認定申請書

(中小企業販路拡大支援事業)

駒ヶ根市中小企業振興条例（昭和58年条例第9号）による助成事業の認定を受けたいので、同条例施行規則（昭和58年規則第7号）第5条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

【関係書類】

- (1) 助成事業実施計画書 ⇒この書式2枚目（様式2-2）です。
- (2) 事業収支予算書 ⇒この書式の2枚目（様式2-2）です。
- (3) 出展展示会の概要書(パンフレット等)
- (4) 法人にあっては登記簿謄本（登記事項証明書）及び定款の写し
⇒登記簿謄本は法務局にて取得（登記事項証明書はオンラインで取得可）定款は写しをご用意ください。
- (5) 市税等完納証明書 ⇒市役所税務課にて取得ください。

※関係書類(4)(5)は同一年度内であれば、2回目以降の申請書には添付不要。

記入例

1. 出展する展示会等の名称と主催機関

名 称 全国ものづくり見本市

主催機関 株式会社△△

2. 展示会出展の概要

展示会期間 令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日

開催場所 東京ビックサイト

3. 出展の目的（新規顧客獲得、企業・商品紹介、マーケティング、既存顧客のとの関係強化等）および見込まれる事業効果と目標値等具体的に記載してください

・製品及び技術の紹介を行う。（パンフレット配布を1日100部etc）

・自社カタログ商品の販路拡大により、年間販売額〇〇割（〇〇万円）増加を目指す。

・関東圏への新規顧客の拡大を目指し、取引企業を今年度2社以上増やす。

助成事業収支予算書

【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	内 訳
自 己 資 金	121,000	
駒ヶ根市補助金	242,000	事業費の2/3以内(千円未満切捨) 上限50万
合 計	363,000	

【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	内 訳
出展小間料	165,000	出展料（1小間）
出展小間装飾経費	66,000	レンタル備品
出展物搬出入経費	110,000	◆◆運送
出展に係る光熱水費	22,000	電気代（100V電源、工事費含む）
その他		
合 計	363,000	

※対象経費は税込金額で記載ください。（振込手数料等は対象外）

※補助対象となるのは、展示会に直接関連する費用のみ。展示会以外で使用するパンフレット等の費用は対象外。

※証憑類で内容が確認できない経費は対象外。

(注)事業終了後、補助対象経費の請求書及び領収書等支払い額がわかる書類の提出が必要となります。